

ポータブルアンプ兼ヘッドフォンアンプ PDP-SAll

取扱説明書

リファレンスガイド

お買上げありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書のすべてをよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使い方を誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

	危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
	警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
	注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

	警告
●本製品を無線モードで医療機器の近くで使用しない 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。 ●本製品を無線モードで航空機内で使用しない 電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。 ●分解や改造はしない 感電、故障や火災の原因になります。 ●強い衝撃を与えない 感電、故障や火災の原因になります。 ●濡れた手で触れない 感電やけがの原因になります。 ●異常に気付いたら使用しない 異常な音、煙、臭いや発熱、損傷などがありましたら、お買い上げの販売店か当社サービスに修理を依頼してください。 ●水をかけない 感電、故障や火災の原因になります。 ●本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない 感電、故障や火災の原因になります。	

	注意
●大音量で耳を刺激しない 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。	



音のエチケット

- ・隣近所への配慮（おもしろい）を十分にいたしましょう。
- ・特に静かな夜間は、小さな音でも聞こえやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

使用上の注意

- ご使用の際は、Bluetooth 機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ポータブル電源機器をご使用時は、取扱説明書を必ずお読みください。
- 万一、Bluetooth 機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。

☆Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、株式会社シマシステムは、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。

Bluetooth について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局など「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。
変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

※本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。
販売国以外では使用できません。
本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。貼り付けられているシールはその証明ラベルです。証明ラベルの貼り付けられた製品を総務省の許可なしに改造、または証明シールをはがして使用することはできません。
これに違反すると法律により罰せられます。

- ほかの機器との同時使用
Bluetooth 搭載機器・無線 LAN を使用する機器・デジタルコードレス電話・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器の影響によって音声途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。
－ 本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器を離して設置する。
－ 病院内／電車内／航空機内では使用しない。

- 使用上の注意
本製品と接続する機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得する必要があります。
Bluetooth 標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

テクニカルデータ

通信仕様	
通信方式	Bluetooth 標準規格 Ver.4.0
出力	Bluetooth 標準規格 Power Class2
最大通信距離	見通しの良い状態で 10m 以内*
使用周波数帯域	2.4GHz 帯 (2.402GHz ~ 2.480GHz)
変調方式	FH-SS
対応 Bluetooth プロファイル	HPP/A2DP
対応コーデック	SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T 方式
伝送帯域	20 ~ 20,000Hz (44.1kHz サンプルング時)
本体部	
最大出力レベル	スピーカー 10W+10W (@8Ω(12V 電源時)) ヘッドホン 165mW+165mW @32Ω
出力端子	φ3.5mm ステレオミニジャック
電源	DC ジャック φ5mm/φ2.1mm DC12V/1.5A USB マイクロコネクタ DC5V/0.5A ~ 2.5A
充電端子	DC ジャック、micro USB
外形寸法	w80mm×h28mm×d120mm (突起部除く)
質量	約 200g
使用温度範囲	5 ~ 40°C
付属品	AC アダプター : LYD1202000AK 【株式会社アコン】
別	

*使用条件により異なります。
(改良などのため予告なく変更することがあります。)

ポータブルアンプ兼ヘッドフォンアンプ PDP-SAII

取扱説明書

使用上のご注意

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。
お手入れの際、キャビネットや操作パネル部分の汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。化学薬品をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
アルコール、シンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質や変色の原因になりますので使用しないでください。

ユーザーズマニュアル

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

付属品（ご使用前にご確認ください）

■かんたんスタートガイド

■保証書

■AC アダプター

安全規格取得品／RoHS 適合品

- 24W、AC アダプタ
- PSE 認証取得
- トラッキング防止カバー付き
- トランス内蔵による入出力絶縁
- 入力：AC 90V～264V 47～63Hz
- 出力：DC 12V 最大 2A
- 負荷変動：12V±5%
- プラグ規格
- ・外径：5.5mmφ
- ・内径：2.1mmφ

◆極性：センタープラス



- コード長：1.8m
- 本体寸法：63.5 (L) x 49.6 (W) x 26.5 (H)
- EMC 規格に準拠



ご用意いただくもの

■スピーカーケーブル

スピーカー接続用

■マイクロ USB ケーブル (Micro B)

5V 電源用（ポータブルバッテリーと接続します。）

■ステレオミニプラグケーブル

音楽再生機と接続用

■ポータブルバッテリー (5V, 1A)

外出時の 5V 電源用

各部の名称（ご使用前にご確認ください）

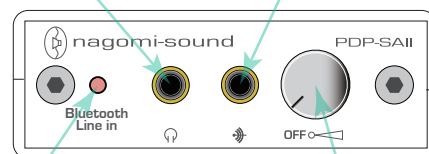
フロントパネル

ヘッドフォンジャック

ヘッドフォンジャックを差し込むとヘッドフォンから再生されます。
スピーカーを接続している場合、スピーカーからヘッドフォンへ切り替わります。

Line out ジャック

外部アンプやパソコンなどへ出力します。
（ラインアウト仕様）



入力選択 LED

Bluetooth は青、Line in は緑に点灯します。
2 分間入力がない場合はオレンジに点滅します。

電源 OFF/ ボリュームつまみ

右方向に回すと音量が上がります。
左方向いっぱい回すと"カチッ"と音がして電源が切れます。
スピーカー・ヘッドフォン・Lineout すべてに有効です。

【フロントパネル】

・入力ソースインジケータ

緑色) LINE 入力中
青色) **Bluetooth** 入力中
紫色) マイク入力中
赤色) 一定時間入力がない場合の自動スリープ中

・ヘッドフォン端子 ミニジャック（左）

φ3.5mm ステレオヘッドフォンを接続。
出力インピーダンス 16～64Ω/ アンバランス出力 / 出力 150mW
接続するとスピーカーの音は切れる。

・ライン出力端子 ミニジャック（右）

外部アンプ（サブウーファー用アンプ）などを使用する場合のライン出力端子。
φ3.5mm ステレオプラグで外部アンプなどに接続。
出力インピーダンス 50kΩ/ アンバランス出力 / 出力 1.0Vp-p
パワーアンプ / ヘッドフォンアンプと共有信号のため
活線雑音はノイズ発生の要因となる。
本機の入力、音量、音質に連動している。

・音量調整つまみ スイッチ+ボリューム

一番左側へ回すと電源オフ。右へ回すと電源オン～音量調節。
ヘッドフォン / スピーカーの音量を設定する。
ボリューム位置に関係なく短時間のフェードイン / フェードアウトを行っている。

電源

AC アダプターもしくはモバイルバッテリーを接続します。
5V 電源と 12V 電源を同時に接続した場合は、12V 電源が優先されます。

■ON：電源 / ボリュームスイッチを時計方向に回すとカチッと音がして入力選択 LED が緑に点灯します。

■OFF：電源 / ボリュームスイッチを反時計方向に回すとカチッと音がして入力選択 LED が消灯します。

アップパネル

Bass LED

Bass ボタンを押すと赤が点灯します。down と up の同時押し時にも点灯します。

Midd LED

Midd ボタンを押すと赤が点灯します。down と up の同時押し時にも点灯します。

Treb LED

Treb ボタンを押すと赤が点灯します。down と up の同時押し時にも点灯します。

Bass ボタン

ボタンを押した後に down または up を押すことで低音が調整できます。

Midd ボタン

ボタンを押した後に down または up を押すことで中音調整できます。

Treb ボタン

ボタンを押した後に down または up を押すことで高音調整できます。

入力選択ボタン

ボタンを押すことで Bluetooth または Line in を選択します。

入力選択 LED

Bluetooth は青、Line in は緑に点灯します。2 分間入力がない場合はオレンジ色がゆっくり点滅します。

戻るボタン

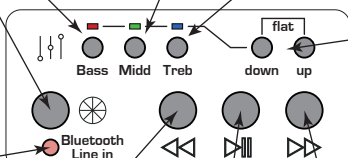
Bluetooth 選択時にボタンを押すことで再生中の曲の先頭に戻ります。再度押すと前の曲に戻ります。

再生ボタン

Bluetooth 選択時にボタンを押すことで Bluetooth 機器の曲を再生します。再度押すと一時停止します。また Bluetooth 選択時にボタンを長押しすると Bluetooth 機器とのペアリング動作に入ります。

進むボタン

Bluetooth 選択時にボタンを押すことで次の曲の先頭に進みます。



down・up ボタン

Bass・Midd・Treb ボタンを押した後に down または up を押すことで調整できます。また down と up を同時に押すことで Bass・Midd・Treb の調整レベルが "0" に戻ります。

【アップパネル（天板操作スイッチ 上段）】

- ・音質調整ボタンスイッチ (Bass/Midd/Treb) と音質レベルボタンスイッチ (down/up)

Bass (低音)、Midd (中音)、Treb (高音) のボタンを押すと該当 LED が点灯。20 秒間音質調整がないと LED が消灯し、音質調整終了。LED 点灯中のみ音質調整可能。LED 点灯中に down/up ボタン操作で各音質を調整。それぞれレベルは -7~0~+7 の範囲で調整可能。0 (標準) の時は LED が点灯。それ以外は点滅。Bass/Midd/Treb 何れかの調整中に down/up スイッチを同時に 1 秒以上押すと 3 つの LED が同時に点灯し全ての音質が 0 (標準) にリセットされる。

【アップパネル（天板操作スイッチ 下段左から）】

- ・入力セレクトスイッチ
押すたびにライン入力⇔Bluetooth 入力が切り替わる
- ・Bluetooth 操作スイッチ (◀◀ / ▶▶ / ▶▶)
入力ソースが Bluetooth 中で Bluetooth 音源再生中の時、1 曲戻す (◀◀) PREV、再生 / 一時停止 (▶▶)、1 曲進める (▶▶) の操作が可能。但し、再生 Bluetooth 機器が AVRCP に対応している事。
- ・Bluetooth ペアリング操作 (▶▶スイッチ)
入力ソースが Bluetooth の時、▶▶ ボタンを 1 秒以上押すと Bluetooth ペアリング操作となりペアリング待機状態となる。Bluetooth 未接続中の時は、前回接続していた Bluetooth 機器とペアリングを試みます。ペアリングに成功した BT 機器は最大 5 台まで記憶している。

ペアリングについて

本製品と Bluetooth 機器を接続する場合は、本製品とペアリング (登録) する必要があります。一度ペアリングをすれば、再度ペアリングする必要はありません。但し、以下の場合は再度ペアリングが必要です。

- ・Bluetooth 機器の接続履歴から削除された場合
- ・工場出荷時設定に初期化した場合
- ・6 台以上のペアリングをした場合

Bluetooth ペアリングのしかた

- 1 電源入力後、入力選択ボタンを押し Bluetooth モードにします。再生ボタンを長押しするとペアリング動作に入ります。
- 2 接続する Bluetooth 機器でペアリング操作を行い、本製品を検索します。
- 3 本製品を検索すると Bluetooth 機器に【PDP-SA200000】と表示されます。【PDP-SA200000】を選択し、接続する機器に登録してください。

※ Bluetooth 機器の取扱説明書を併せてお読みください。

※ Bluetooth 機器を 1m 以内に置いてペアリングを行ってください。



対応コーデックについて
本製品は、SBC コーデックに対応しています。

リアパネル

Line in ジャック

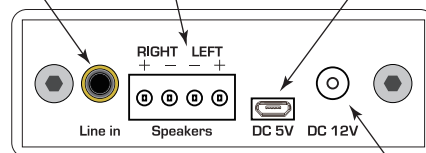
CD プレーヤーやスマートフォンなど外部機器から入れます。

DC5V ジャック

マイクロ USB ジャックで電源を入れます。AC アダプター・モバイルバッテリーなど電流が多く流せるものをご使用ください。

Speakers ジャック

スピーカーを接続します。



DC12V ジャック

AC アダプターのジャックで電源を入れます。センタープラスの AC アダプターをご使用ください。

【リアパネル（左から）】

- ・ライン入力端子 ミニジャック
φ3.5mm ステレオミニプラグで外部ソースを接続。入力インピーダンス 50kΩ / アンバランス入力 / 入力 1.0Vp-p。入力ソースが Line 入力中のときはゲイン 0dB。入力ソースがマイク入力の時はゲイン +15dB。
- ・スピーカー出力端子 ユーロブロックコネクタ (4P)
外部スピーカーを接続する端子。出力インピーダンス標準 8Ω / BLT 出力 / 最大出力 10W。左から、右- / 右+ / 左- / 左+ を接続。
- ・5V 電源入力端子 タイプ B マイクロ USB コネクタ
スマートフォン用 5V モバイルバッテリー、スマートフォン用 5V 充電器などの電源入力端子。入力 DC5V/1A 以上、マイクロ USB 型コネクタ準拠。PC や USB ハブなど、5V/0.5A 程度の電源での動作は保証しない。スピーカーの最大出力は 7W 程度。
- ・12V 電源入力端子 DC ジャック
AC アダプタで動作させる場合の電源入力端子。入力 DC12V/2A。

※ 5V 電源と 12V 電源を同時に接続した場合は、12V 電源が優先されます。

音質調整のしかた



- 1 Bass（低音）、Midd（中音）、Treb（高音）のスイッチを押すと該当 LED が点灯します。
- 2 LED 点灯中に down/up スイッチ操作で各音質を調整。
- 3 0（標準）の時は LED が点灯。それ以外は点滅します。調整が端（+7,-7）になると点滅が早くなります。

※ Bass/Midd/Treb 何れかの調整中に down/up スイッチを同時に 1 秒以上押すと 3 つの LED が同時に点灯し全ての音質が 0（標準）にリセットされる。

その他の機能

・自動スリープ

Line 入力、Bluetooth 入力共に一定時間（約 2 分）信号入力が無いと自動スリープする。入力選択 LED のオレンジ色がゆっくり点滅します。
自動スリープ中は、入力信号（音源など）を検出するか、入力セレクトスイッチ操作で復帰します。

・マイクアンプモード

入力セレクトスイッチを押したまま、電源オンするとマイクアンプモード（入力選択 LED が紫色）となる。
背面のライン入力端子にダイナミックマイクロフォンを接続するとポータブルマイクアンプとして動作。簡易 PA 機器としてマイクの音を外部スピーカーから出力可能とする。
マイクアンプモードの時は電源オフまで入力切替できない。

・工場出荷時初期化

◀◀ PREV、再生 / 一時停止 ▶▶、1 曲進める ▶▶ を同時に押したまま電源オンすると工場出荷設定に初期化される。
音質は（Bass/Midd/Treb）は 0（標準）になる。
Bluetooth の設定は全て初期化。（過去のペアリング機器情報は、クリアされる）

故障かな？と思ったら

- 1 各接続は正しいですか
- 2 取扱説明書に従って正しく操作していますか
- 3 接続した機器は正しく動作していますか

☐ 電源が入らない

モバイルバッテリーもしくは乾電池式モバイルバッテリーが完全に放電しています。（各機器の取扱説明書を確認の上、充電、乾電池の交換を行ってください。）

☐ 使用中に本機が熱くなる / 異常な臭がする

ただちに電源を切り、本機の使用をやめてください。そして当社へご連絡ください。

☐ 使用中に本機が熱くなる / 異常な臭がする

ただちに電源を切り、本機の使用をやめてください。そして当社へご連絡ください。

☐ ペアリングができない

Bluetooth 機器の通信方式が Ver 4 .0 以上で使用可能です。

Bluetooth 機器のプロファイルを設定してください。設定方法は、bluetooth 機器の取扱説明書をお読みください。

☐ 音がでない / 音が小さい

本機の入力選択ボタン（INPUT）で適切な入力ソースが選択されていることをご確認ください。

本機および接続している機器の音量を適切な大きさに調節してください。

ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。

本機の Line in 入力ジャックは 3 極タイプのステレオミニプラグに対応しています。3 極のステレオミニプラグケーブルをお使いください。

☐ 音が歪んだり、途切れたりする

パソコンの CPU 負荷が大きいと音が途切れる場合があります。パソコンの不要なアプリケーションを終了してください。

保証と修理について

☐ 保証書について

- この製品には保証書が添付されております。
保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間はご購入日から 1 年間です。

☐ 保証期間中の修理

- 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書が添付されない場合は有料修理になりますので、ご注意ください。

☐ 保証期間経過後の修理

- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。

☐ 修理を依頼されるとき

- 修理を依頼されるときのために、梱包材は保存しておくことをおすすめします。
- 依頼の際に連絡していただきたい内容
 - ・ お名前、ご住所、お電話番号
 - ・ 製品名・・・取扱説明書の表紙に表示しています。
 - ・ 製造番号・・・保証書と製品背面に表示しています。
 - ・ できるだけ詳しい故障または異常の内容

☐ お客様の個人情報の保護について

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。